

平成 28年 1月 15日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書
【平成27年度第2回】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

しずおかの未来をデザインする家

グループの名称

一般社団法人 低炭素住宅推進普及協会

直近採択グループ番号

0

(グループ代表者)

代表者名	増田 泰行	代表者印
代表者所属先	株式会社エコア	
代表者構成員番号	VII-1	
代表者所在地	静岡県浜松市中区鴨江1丁目21-21	
代表者電話番号	0534500330	

(グループ事務局)

事務局事業者名	一般社団法人 低炭素住宅推進普及協会	
事務局構成員番号	IX-1	
事務局担当者名	鈴木 孝弘	印
事務局郵便番号	432-8023	
事務局所在地	静岡県浜松市中区鴨江1丁目21-21	
事務局電話番号	0534500330	
事務局FAX	0534500320	
事務局担当者E-mail	teitanso@ecore-g.jp	

1. 地域型住宅の名称(必須)	しずおかの未来をデザインする家	
2. グループの名称(必須)	一般社団法人 低炭素住宅推進普及協会	
3. 直近採択グループ番号(必須)	※過去に地域型ブランド化事業で採択を受けたグループは入力してください。半角で入力してください。●●●●●●●●●●	
4. 地域型住宅供給対象地域(必須)	静岡県	
5. 結成年(必須)	2013 年 ※西暦。半角で入力してください。	
6. グループ代表者名(必須)	増田 泰行	
7. グループ代表者の所属先(必須)	株式会社エコア ※代表者の所属先は略さず正式名で入力してください。	
8. グループ代表者の構成員番号(必須)	VII-1	
9. グループ代表者所在地(必須)	静岡県浜松市中区鴨江1丁目21-21	
10. グループ代表者電話番号(必須)	0534500330 ※ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789	
11. グループ事務局事業者名(必須)	一般社団法人 低炭素住宅推進普及協会 ※事務局事業者名は略さず正式名で入力してください。	
12. グループ事務局の構成員番号(必須)	IX-1	
13. グループ事務局担当者名(必須)	鈴木 孝弘	
14. グループ事務局郵便番号(必須)	432-8023 ※郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567	
15. グループ事務局所在地(必須)	静岡県浜松市中区鴨江1丁目21-21	
16. グループ事務局電話番号(必須)	0534500330 ※ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789	
17. グループ事務局FAX番号(必須)	0534500320 ※ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789	
18. グループ事務局担当者E-mail(必須)	teitanso@ecore-g.jp	

(構成員数) ※様式2-2の各シートからリンクする為、入力はありません。	(構成員を含まない理由)
I. 原木供給	5
II. 製材・集成材製造・合板製造	5
III. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)	5
IV. プレカット	3
V. 設計	3
VI. 施工	7
VII. 省エネルギー設備等の流通	1
VIII. 木材を扱わない流通	0
IX. I～VIII以外の業種	1

A. 使用する地域材に関する事項 (必須)	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の①、②、③の番号を番号記入欄に記入してください。 ①都道府県の産地認証制度等によるもの ②民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) ③林野庁作成の「木材・木材製品の合法性・持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの		国内・国外
			番号記入欄		
	しずおか優良木材	静岡県	しずおか優良木材認証制度	1	国内
	静岡県産材	静岡県	静岡県産材認証制度	1	国内
	合法木材	全国	合法木材認証制度	3	国内・国外

B-1. 平成27年度補正予算における補助対象の三世帯同居対応住宅申請戸数(必須)	長寿命型(長期優良住宅) 経験工務店+未経験工務店の三世帯同居対応住宅の合計		左記のうち地域材加算合計			
	1 戸		1 戸			
	経験工務店による長期優良住宅の三世帯同居対応住宅の合計	1 戸	未経験工務店による長期優良住宅の三世帯同居対応住宅の合計	0 戸	左記のうち地域材加算合計	
	平成28年3月末までに契約が確実	0 戸	平成28年3月末までに契約が確実	0 戸		
	平成28年3月末までに契約が見込まれる戸数	0 戸	平成28年3月末までに契約が見込まれる戸数	0 戸		
		平成28年6月末までに契約が見込まれる戸数	1 戸	平成28年6月末までに契約が見込まれる戸数	0 戸	左記のうち地域材加算合計
		平成28年3月末までに契約が確実	0 戸	平成28年3月末までに契約が確実	0 戸	
		平成28年3月末までに契約が見込まれる戸数	0 戸	平成28年3月末までに契約が見込まれる戸数	0 戸	
		平成28年6月末までに契約が見込まれる戸数	0 戸	平成28年6月末までに契約が見込まれる戸数	0 戸	左記のうち地域材加算合計
		平成28年3月末までに契約が確実	0 戸	平成28年3月末までに契約が確実	0 戸	
		平成28年3月末までに契約が見込まれる戸数	0 戸	平成28年3月末までに契約が見込まれる戸数	0 戸	
		平成28年6月末までに契約が見込まれる戸数	0 戸	平成28年6月末までに契約が見込まれる戸数	0 戸	左記のうち地域材加算合計
		平成28年3月末までに契約が確実	0 戸	平成28年3月末までに契約が確実	0 戸	
		平成28年3月末までに契約が見込まれる戸数	0 戸	平成28年3月末までに契約が見込まれる戸数	0 戸	
	平成28年6月末までに契約が見込まれる戸数	0 戸	平成28年6月末までに契約が見込まれる戸数	0 戸		

B-2. 平成27年度当初予算における補助対象の木造住宅の申請戸数及び地域材加算申請戸数	長寿命型(長期優良住宅) 経験工務店+未経験工務店の合計				3 戸				左記のうち地域材加算合計				3 戸		
	経験工務店による長期優良住宅の合計				2 戸				未経験工務店による長期優良住宅の合計				1 戸		
	平成28年3月末までに契約が確実				1 戸				平成28年3月末までに契約が確実				1 戸		
	平成28年3月末までに契約が見込まれる戸数				1 戸				平成28年3月末までに契約が見込まれる戸数				1 戸		
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)の合計				0 戸				左記のうち地域材加算合計				0 戸		
	平成28年3月末までに契約が確実				0 戸				平成28年3月末までに契約が確実				0 戸		
平成28年3月末までに契約が見込まれる戸数				0 戸				平成28年3月末までに契約が見込まれる戸数				0 戸			
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)の合計				0 戸				左記のうち地域材加算合計				0 戸			
平成28年3月末までに契約が確実				0 戸				平成28年3月末までに契約が確実				0 戸			
平成28年3月末までに契約が見込まれる戸数				0 戸				平成28年3月末までに契約が見込まれる戸数				0 戸			
C. 平成27年度における補助対象の優良建築物の申請棟数及び床面積	優良建築物				0 棟 0 m ²										
申請が確実				0 棟				m ²							
申請が未確定				0 棟				m ²							
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール (必須)	①申請確定を優先する。②申請戸数に応じて配分割合を決定する。														
E. 平成26年度の執行状況	長期優良住宅														
採択戸数				戸				交付申請戸数				戸			
								完了実績見込み							
								竣工済				戸			
								竣工予定				戸			
木造建築物															
採択棟数				棟				採択床面積				m ²			

※) (必須)と記載してあるところは、必ず入力してください。それ以外の項目は、該当する場合のみ入力してください。

※) B-1、B-2の長寿命型(長期優良住宅)における経験・未経験工務店欄については、過去に地域型住宅ブランド化事業、木のいえ整備促進事業、長期優良住宅普及促進事業等、長期優良住宅の整備に対する補助を受けたことがある場合は経験欄に、受けたことがない場合は未経験欄に入力してください。また地域材加算欄については、経験工務店と未経験工務店に分けていないので、長期優良住宅で地域材加算を受けたい戸数を入力してください。なお、各項目の合計欄は自動計算となっているので、入力はありません。

※) 「B-2.平成27年度当初予算における補助対象の木造住宅の申請戸数及び地域材加算」については、平成27年度当初予算に余りが発生した場合のみ配分を行います。要望する場合は入力してください。平成27年度当初の補助対象住宅の要件については、募集要領(平成27年5月)をご確認下さい。

※) 「C.平成27年度における補助対象の優良建築物の申請棟数及び床面積」については、平成27年度当初予算に余りが発生した場合のみ配分を行います。要望する場合は入力してください。平成27年度当初の補助対象住宅の要件については、募集要領(平成27年5月)をご確認下さい。

※) 「E. 平成26年度の執行状況」については、平成26年度地域型ブランド化事業採択グループのみ入力してください。

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
I. 原木供給						5
22	I - 1	株式会社フジイチ		431-3306	浜松市天竜区船明880	0539261232
22	I - 2	静岡県森林組合連合会		420-8601	静岡市葵区追手町9-6 (県庁西館9階)	0542530195
22	I - 3	天竜森林組合		431-3306	浜松市天竜区船明1951-1	0539262800
22	I - 4	株式会社スンエン		427-0013	島田市御請229	0547356111
22	I - 5	掛川森林組合		436-0333	掛川市丹間48	0537252111
24	I - 6	株式会社インベス		510-0264	鈴鹿市徳居町46-2	0593728007
	I - 7					
	I - 8					
	I - 9					
	I - 10					
	I - 11					
	I - 12					
	I - 13					
	I - 14					
	I - 15					
	I - 16					
	I - 17					
	I - 18					
	I - 19					
	I - 20					
	I - 21					
	I - 22					
	I - 23					
	I - 24					
	I - 25					
	I - 26					
	I - 27					
	I - 28					
	I - 29					
	I - 30					

※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567

※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
II. 製材・集成材・合板製造						5
22	II - 1	都田製材株式会社		431-2102	浜松市北区都田町8060-5	0534282027
22	II - 2	株式会社フジイチ		431-3306	浜松市天竜区船明880	0539261232
22	II - 3	オールスタッフ株式会社		436-0048	掛川市細田300	0537230131
34	II - 4	中国木材株式会社		737-0134	呉市広多賀谷3-1-1	0823717141
22	II - 5	浜松木材工業株式会社		430-0834	浜松市南区松島町966	0534250181
	II - 6					
	II - 7					
	II - 8					
	II - 9					
	II - 10					
	II - 11					
	II - 12					
	II - 13					
	II - 14					
	II - 15					
	II - 16					
	II - 17					
	II - 18					
	II - 19					
	II - 20					
	II - 21					
	II - 22					
	II - 23					
	II - 24					
	II - 25					
	II - 26					
	II - 27					
	II - 28					
	II - 29					
	II - 30					

※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567

※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789

グループ構成員に建材流通(木材を扱わない事業者を除く)を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通(木材を扱わない事業者を除く)を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)						5
22	Ⅲ - 1	株式会社新栄		433-8104	浜松市北区東三方町504	0534382204
22	Ⅲ - 2	株式会社スカイ		438-0111	磐田市上野部2740-5	0539635500
22	Ⅲ - 3	都田製材株式会社		431-2102	浜松市北区都田町8060-5	0534282027
22	Ⅲ - 4	オールスタッフ株式会社		436-0048	掛川市細田300	0537230131
22	Ⅲ - 5	ウッドライフ株式会社		437-1121	袋井市諸井909	0538233016
	Ⅲ - 6					
	Ⅲ - 7					
	Ⅲ - 8					
	Ⅲ - 9					
	Ⅲ - 10					
	Ⅲ - 11					
	Ⅲ - 12					
	Ⅲ - 13					
	Ⅲ - 14					
	Ⅲ - 15					
	Ⅲ - 16					
	Ⅲ - 17					
	Ⅲ - 18					
	Ⅲ - 19					
	Ⅲ - 20					
	Ⅲ - 21					
	Ⅲ - 22					
	Ⅲ - 23					
	Ⅲ - 24					
	Ⅲ - 25					
	Ⅲ - 26					
	Ⅲ - 27					
	Ⅲ - 28					
	Ⅲ - 29					
	Ⅲ - 30					

※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567

※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
IV. プレカット						3
22	IV - 1	株式会社スカイ		438-0111	磐田市上野部2740-5	0539635500
22	IV - 2	中国木材株式会社 東海プレカット		421-0213	焼津市飯淵2027	0546227642
22	IV - 3	ハイビック株式会社 浜松工場		434-0004	浜松市浜北区宮口2461	0535823711
	IV - 4					
	IV - 5					
	IV - 6					
	IV - 7					
	IV - 8					
	IV - 9					
	IV - 10					
	IV - 11					
	IV - 12					
	IV - 13					
	IV - 14					
	IV - 15					
	IV - 16					
	IV - 17					
	IV - 18					
	IV - 19					
	IV - 20					
	IV - 21					
	IV - 22					
	IV - 23					
	IV - 24					
	IV - 25					
	IV - 26					
	IV - 27					
	IV - 28					
	IV - 29					
	IV - 30					

※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567

※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定	
V. 設計							3	○	○
22	V - 1	株式会社せいふうあん		432-8043	浜松市中区浅田町1651-4	0534417728	○		
22	V - 2	株式会社SP企画		437-0222	周智郡森町飯田2907-10	0538859101	○		
22	V - 3	有限会社水田建築設計室一級建築士事務所		433-8112	浜松市北区初生町1064-5	0534362514	○		
	V - 4								
	V - 5								
	V - 6								
	V - 7								
	V - 8								
	V - 9								
	V - 10								
	V - 11								
	V - 12								
	V - 13								
	V - 14								
	V - 15								
	V - 16								
	V - 17								
	V - 18								
	V - 19								
	V - 20								
	V - 21								
	V - 22								
	V - 23								
	V - 24								
	V - 25								
	V - 26								
	V - 27								
	V - 28								

- ※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- ※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。
- ※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例: 123-4567
- ※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例: 0123456789
- ※) 「省エネ講習修了済」欄は、修了済の場合○印を入力してください。また「省エネ講習受講予定」欄は、予定の場合○印を入力してください。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定	
VI. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							7	○	○
22	VI - 1	有限会社水田建設		433-8112	浜松市北区初生町1064-5	0534367011	○		
22	VI - 2	有限会社藤森工務店		433-8125	浜松市中区和合町1147-6	0534750370	○		
22	VI - 3	ゆめ工房		431-1304	浜松市北区細江町中川7172-147	0535272400	○		
22	VI - 4	有限会社三浦工務店		437-0062	袋井市泉町1丁目2番地の8	0538435055		○	
22	VI - 5	ハマニ株式会社		434-0017	浜松市浜北区豊保137-8	0535887857		○	
22	VI - 6	ケーディー・ハウジング		437-0125	袋井市上山梨1294-1	0538488274		○	
22	VI - 7	ウッドライフ株式会社		437-1121	袋井市諸井909	0538233016		○	
	VI - 8								
	VI - 9								
	VI - 10								
	VI - 11								
	VI - 12								
	VI - 13								
	VI - 14								
	VI - 15								
	VI - 16								
	VI - 17								
	VI - 18								
	VI - 19								
	VI - 20								
	VI - 21								
	VI - 22								
	VI - 23								
	VI - 24								
	VI - 25								
	VI - 26								
	VI - 27								
	VI - 28								
	VI - 29								
	VI - 30								
	VI - 31								
	VI - 32								
	VI - 33								
	VI - 34								
	VI - 35								
	VI - 36								
	VI - 37								
	VI - 38								
	VI - 39								
	VI - 40								

※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
 ※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。
 ※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567
 ※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789
 ※) 「省エネ講習修了済」欄は、修了済の場合○印を入力してください。また「省エネ講習受講予定」欄は、予定の場合○印を入力してください。

県 番号	構成員 番号	事業者名	平成26年(1月～12月)実績				補助金 の活用 実績	被災地 に該当
			元請の新築住宅供給戸数		うち木造の長期優良住宅			
			H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均		
VI. 施工-2(長寿命型)							○	○
22	VI - 1	有限会社水田建設	7 戸	5 戸	7 戸	5 戸	○	
22	VI - 2	有限会社藤森工務店	5 戸	5 戸	1 戸	0 戸		
22	VI - 3	ゆめ工房	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸		
22	VI - 4	有限会社三浦工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
22	VI - 5	ハマニ株式会社	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸		
22	VI - 6	ケーディー・ハウジング	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸		
22	VI - 7	ウッドライフ株式会社	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸		
0	VI - 8	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 9	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 10	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 11	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 12	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 13	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 14	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 15	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 16	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 17	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 18	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 19	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 20	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 21	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 22	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 23	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 24	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 25	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 26	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 27	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 28	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 29	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 30	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 31	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 32	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 33	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 34	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 35	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 36	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 37	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 38	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 39	0	戸	戸	戸	戸		
0	VI - 40	0	戸	戸	戸	戸		

※) 県番号、構成員番号、事業者名は、様式2-2(VI施工-1)からリンクする為、入力には必要ありません。

※) 「補助金の活用実績」欄は、過去に地域型住宅ブランド化事業、木のいえ整備促進事業、長期優良住宅普及促進事業等、長期優良住宅の整備に対する補助を受けたことがある場合は○を付けて下さい。

※) 「被災地に該当」欄は、「施工」の事業者の主たる事業所(本店)が、「東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律」に基づく「特定被災区域」に存する場合、○を付けて下さい。

※) 直近3年平均の値は、小数点以下を四捨五入した整数で入力してください。

県 番号	構成員 番号	事業者名	平成26年(1月~12月)実績						補助金 の活用 実績 ○
			元請の新築住宅供給戸数		うち木造認定低炭素住宅		うち木造ゼロエネ住宅		
			H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均	
VI. 施工-3(高度省エネ型)									
22	VI - 1	有限会社水田建設	7 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	
22	VI - 2	有限会社藤森工務店	5 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	
22	VI - 3	ゆめ工房	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	○
22	VI - 4	有限会社三浦工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	
22	VI - 5	ハマニ株式会社	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	
22	VI - 6	ケーディー・ハウジング	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	
22	VI - 7	ウッドライフ株式会社	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	
0	VI - 8	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 9	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 10	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 11	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 12	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 13	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 14	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 15	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 16	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 17	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 18	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 19	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 20	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 21	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 22	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 23	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 24	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 25	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 26	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 27	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 28	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 29	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 30	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 31	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 32	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 33	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 34	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 35	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 36	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 37	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 38	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 39	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	
0	VI - 40	0	0 戸	0 戸	戸	戸	戸	戸	

※) 県番号、構成員番号、事業者名は、様式2-2(VI施工-1)からリンクする為、入力には必要はありません。
 ※) 「補助金の活用実績」欄は、過去に住宅のゼロ・エネルギー化推進事業の補助を受けたことがある場合は○を付けて下さい。
 ※) 元請の新築住宅供給戸数は、様式2-2(VI施工-2)からリンクする為、入力には必要はありません。

県 番号	構成員 番号	事業者名	平成26年(1月～12月)実績					
			元請の新築住宅供給戸数				着工床面積	
					うち木造の長期優良住宅			
VI. 施工-4(優良建築物)		H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均	
22	VI - 1	有限会社水田建設	7 戸	5 戸	7 戸	5 戸	m ²	m ²
22	VI - 2	有限会社藤森工務店	5 戸	5 戸	1 戸	0 戸	m ²	m ²
22	VI - 3	ゆめ工房	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²
22	VI - 4	有限会社三浦工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²
22	VI - 5	ハマニ株式会社	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²
22	VI - 6	ケーディー・ハウジング	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²
22	VI - 7	ウッドライフ株式会社	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²
0	VI - 8	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²
0	VI - 9	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²
0	VI - 10	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²
0	VI - 11	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²
0	VI - 12	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²
0	VI - 13	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²
0	VI - 14	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²
0	VI - 15	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²
0	VI - 16	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²
0	VI - 17	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²
0	VI - 18	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²
0	VI - 19	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²
0	VI - 20	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²
0	VI - 21	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²
0	VI - 22	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²
0	VI - 23	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²
0	VI - 24	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²
0	VI - 25	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²
0	VI - 26	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²
0	VI - 27	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²
0	VI - 28	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²
0	VI - 29	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²
0	VI - 30	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²
0	VI - 31	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²
0	VI - 32	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²
0	VI - 33	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²
0	VI - 34	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²
0	VI - 35	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²
0	VI - 36	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²
0	VI - 37	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²
0	VI - 38	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²
0	VI - 39	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²
0	VI - 40	0	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²

※) 平成27年度当初予算に余りが発生した場合のみ配分を行います。
 ※) 県番号、構成員番号、事業者名は、様式2-2(VI施工-1)からリンクする為、入力が必要はありません。
 ※) 元請の新築住宅供給戸数は、様式2-2(VI施工-2)からリンクする為、入力が必要はありません。
 ※) 優良建築物を申請する事業者として登録する場合は、着工床面積を入力してください。なお、過去に実績がない場合は、0を入力してください。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
VII. 省エネルギー設備等の流通						
22	VII - 1	株式会社エコア		432-8023	浜松市中区鴨江1丁目21-21	0534500330
	VII - 2					
	VII - 3					
	VII - 4					
	VII - 5					
	VII - 6					
	VII - 7					
	VII - 8					
	VII - 9					
	VII - 10					
	VII - 11					
	VII - 12					
	VII - 13					
	VII - 14					
	VII - 15					
	VII - 16					
	VII - 17					
	VII - 18					
	VII - 19					
	VII - 20					
	VII - 21					
	VII - 22					
	VII - 23					
	VII - 24					
	VII - 25					
	VII - 26					
	VII - 27					
	VII - 28					
	VII - 29					
	VII - 30					
	VII - 31					
	VII - 32					

- ※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- ※) 適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。
- ※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567
- ※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789

県 番号	構成員 番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ. 木材を扱わない流通						0
	Ⅷ - 1					
	Ⅷ - 2					
	Ⅷ - 3					
	Ⅷ - 4					
	Ⅷ - 5					
	Ⅷ - 6					
	Ⅷ - 7					
	Ⅷ - 8					
	Ⅷ - 9					
	Ⅷ - 10					
	Ⅷ - 11					
	Ⅷ - 12					
	Ⅷ - 13					
	Ⅷ - 14					
	Ⅷ - 15					
	Ⅷ - 16					
	Ⅷ - 17					
	Ⅷ - 18					
	Ⅷ - 19					
	Ⅷ - 20					
	Ⅷ - 21					
	Ⅷ - 22					
	Ⅷ - 23					
	Ⅷ - 24					
	Ⅷ - 25					
	Ⅷ - 26					
	Ⅷ - 27					
	Ⅷ - 28					
	Ⅷ - 29					
	Ⅷ - 30					
	Ⅷ - 31					
	Ⅷ - 32					

- ※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- ※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。
- ※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567
- ※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅹ.Ⅰ～Ⅷ以外の業種						
22	Ⅹ - 1	一般社団法人 低炭素住宅推進普及協会		432-8023	浜松市中区鵜江1丁目21-21	0534500330
	Ⅹ - 2					
	Ⅹ - 3					
	Ⅹ - 4					
	Ⅹ - 5					
	Ⅹ - 6					
	Ⅹ - 7					
	Ⅹ - 8					
	Ⅹ - 9					
	Ⅹ - 10					
	Ⅹ - 11					
	Ⅹ - 12					
	Ⅹ - 13					
	Ⅹ - 14					
	Ⅹ - 15					
	Ⅹ - 16					
	Ⅹ - 17					
	Ⅹ - 18					
	Ⅹ - 19					
	Ⅹ - 20					
	Ⅹ - 21					
	Ⅹ - 22					
	Ⅹ - 23					
	Ⅹ - 24					
	Ⅹ - 25					
	Ⅹ - 26					
	Ⅹ - 27					
	Ⅹ - 28					
	Ⅹ - 29					
	Ⅹ - 30					
	Ⅹ - 31					
	Ⅹ - 32					

- ※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- ※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。
- ※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567
- ※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) しずおかの未来をデザインする家	(地域型住宅供給対象地域) 静岡県
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) 一般社団法人 低炭素住宅推進普及協会	(結成年) 2013年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	0	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取り組み」の場合は○印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取り組みに違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成27年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	ここ静岡県は温暖で日照も良く省エネ基準地域区分からも一部の地域を抜き6(VIb)地域、御前崎や伊豆地方では7(V)地域となっており、年間をとおし気候に恵まれた地域である。又、異なった一面も持つ、南は海に囲まれ、東西北には山が聳え季節風は吹くも湿気を逃がさない地形でもある。又、隣接する地域は愛知・岐阜・長野・山梨などの3(II)・4(III)地域がある為、ここ静岡にあっても時には厳しい寒さを体感する時期も決して少なくないが、温暖な地域という括りの考え方から断熱性能については等閑になってきたのは事実である。このよなことから風土を活かしつつも3(II)地域の0.56以上を目標とし風・光・熱を利用した「我慢しないで過ごせる家」を目標とする。	○
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	静岡県は耐震については全国で最も厳しい基準とし、静岡県建築構造設計指針による静岡県地震地域係数によって1.2と定めていることも有り耐震等級による性能を担保するのは尚更のこと制震又は、免震効果を持たせた工法も薦めていく。又、静岡県では静岡独自の品質規格基準で認証制度を設けていることから地元天竜材は徹底した管理により、色味も良く木目が細かく全国的にも良質な木材として認められている。以上のことから地震に強く地元天竜材を生かした木材在来工法を勧めていく。	○
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	昨今、地球温暖化などの異常気象で大型の季節風又は、台風が多く発生していることから、出来るだけ開口部は減らし、悪戯に軒を出さずオーニングなどを施すことで四季を通し日照をコントロール、6(VIb)地域の特色を最大限に生かし自然エネルギーを有効活用する。	○
④①～③の背景	静岡県は耐震については全国で最も厳しい基準である為、耐震等級による性能を担保するのは尚更のこと制震又は、免震効果を持たせた工法も薦めていく。静岡県は全国的にも日照に恵まれ温暖な地域ではあるが、隣接する地域には愛知・岐阜・長野・山梨などの3(II)・4(III)地域が存在し、時折各方面からの影響をうけ季節風や雪に見舞われる。しかし人口の割合が暖かい地域に集中している為、建築にあつては窓・断熱・気密性能には関心が低いこともあり、H25年基準の必要性を感じている。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	適度なエネルギー消費を減らす為、高効率設備機器を用いるも、主には建築に依存し基礎断熱を推奨しUA値0.56 C値を0.7を目標とする。	○

【平成27年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①用材の寸法規格化や建材の統一、標準仕様の設定	施主の予算に応じ建材の統一、仕様の標準化は難しいが、基本モジュールとし土台柱などの構造材寸法は105mm角以上とする。	◎
②建材・資材調達の見直しや事務の合理化	建材・資材調達にあつては其々の取引先を優先するが、建築請負金額が厳しい状況にも対応するなど、グループ内の不公平感を無くす為にも調達方法や販売価格の統一化を図る必要性が自ずとある可能性があり、グループ構成員は(一社)低炭素住宅推進普及協会が開催する会議にて協議をし合理化を図っていく。	○
③生産の合理化等に向けた委員会等の検討実施体制	当グループ(一般社団法人低炭素住宅推進普及協会)が開催する理事幹事会にて検討会を設置し2カ月に1回グループ全体に向けた新技術や新製品の発表をとおし施工方法の簡素化など生産性の合理化に向けた勉強会を開催している。	◎
④生産の合理化等に向けた事務局の役割	当グループ(一般社団法人低炭素住宅推進普及協会)事務局は、グループ構成員と情報共有することを併せ、メーカーの新技術及び新製品の情報を収集、生産の合理化に向け主要材料や仕様の規格統一を進める。	○
b		
①グループの信頼性向上に向けた施工基準の整備	Aの②で記すように耐震を含めた構造への信頼を高める為に、静岡県建築構造設計指針及びグループ独自のルールを含め全戸構造計算による安全性能の確認又、住宅の低炭素化についてはH25年改正省エネ法を超える基準にし長期に渡り建物のエネルギー保守・管理を容易にできるよう、全設備の図面作成を勧めていく。	◎
②グループの信頼性向上に向けた検査ルールの設定	グループ独自のルールに沿った施工を施しているかチェックシートを用い設計者及び現場管理者がチェックする。材料検収及び中間検査及び竣工検査時には出来る限り施工主立会を求め、立会が確認できる現場写真を残す。隠ぺいされる配管・配線等の設備についても写真に残す。	○
③グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール化	見積書式はグループ企業其々に依存するが、項目については特記仕様書に記載された項目順に記載する。内訳明細以外の一式表示については禁止し契約書についても同様とする。	◎
④グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	確認申請に必要なとされないが、H25年改正省エネ法に併せ建築物のエネルギー保守・管理を容易にできるよう全設備の図面作成を勧めていく。隠ぺいされる配管・配線等を写真に残し、施工主が長期に渡り、容易に管理しやすいよう透明性をもった完成図書にする。上記の契約書(工事請負契約書・見積書・完成図面・写真)の写し(電子納品)を構成員と同様に事務局共に管理する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

※ 「1.地域型住宅の名称・対象地域」、「2.グループの名称・結成年」、「3.過去のブランド化事業採択グループ番号」は、様式2-1からリンクするため、入力はありません。

※ 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) しずおかの未来をデザインする家	(地域型住宅供給対象地域) 静岡県	
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) 一般社団法人 低炭素住宅推進普及協会	(結成年) 2013 年	
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号 (必須)	0		
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は○印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取り組みに違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。			
ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備			
【平成27年度対応方針】		◎、○ 記入欄	
a	①住宅履歴情報の共通管理 診断・点検方法の共通化	履歴情報は事務局及び構成員にて共通管理し定期診断・点検については共通チェックシート報告書を発行する。竣工後に改築をした際は、速やかに(様式3-1.4.i.b.④)でも記すよう設計図書の写真(電子納品)を事務局に提出する。点検時期については今後、グループ内の共通化を図る。	◎
	②メンテナンス・リフォーム 基準の整備	基準は上記の定期診断・点検共通チェックシートによって判断する。	○
	③住まいの管理・DIY相談会 体験会などの実施	年間を通し定期的に、地元自治体やNPOが主催する催しなどに参加し、市民向けに啓発活動をしている。直近ではエコハウスセミナー講師や再生可能エネルギーを活用したワークショップなど開催している。	◎
	④グループ内における維持 管理検討委員会等の設置	建築に関係する給排水設備・電気設備・電気通信設備など専門とする構成員で組織、設計段階から最良な維持管理ができるよう技術共有をし検討をしている。	○
b	①グループ構成員の倒産廃 業時のバックアップ体制	(様式3-1.4.i.b.④)でも記すよう事務局にてグループ内のデータは管理します。仮にグループ内に倒産廃業が起こった場合は施主が困ることが無いよう、(一社)低炭素住宅推進普及協会と交わす機密保持契約書に法第三者となるグループ内の構成員と情報を共有し即時対応する。	◎
	②グループ独自の瑕疵担保 ルールの整備	グループ内(施工)にあつては瑕疵担保保険に加入し担保されている。その他、設備機器などのメーカー保証について透明性をもって施主にわかり易く伝える。リフォーム・増改築については上記保険加入を働きかける。	○
	その他 ※上記項目以外でグループ独自の ルール・目標があれば記入 してください。		
エ. グループの技術力の向上			
【平成27年度対応方針】		◎、○ 記入欄	
a	①未経験工務店等への施工 技術研修会等の開催	当グループに限らず外部の施工実績を有す建設会社やグループ内の建築案件にて実地研修を行うなど設備施工者等にも率先して参加を勧めている。	◎
	② ①の研修会等の実施内容 とその開催頻度	年間4回、上記で開催する長期優良住宅構造見学会などを通し研修会を開催している。又、浜松市地球温暖化防止活動推進センターへの協力を併せ、座学研修として地球温暖化が住環境に及ぼすリスクを建築や設備の視点から学び、住宅づくりの参考にしている。	◎
	③総合的な需給計画の策定 等の中長期的な取組	共通化した性能及び技術の向上を図ると共に、消費者により良い価格で提供できるよう原価見直しを徹底する。引き続き、自治体・NPO・消費者団体と連携し、消費者向けの講習会を強化、H25年改正省エネ法の説明に併せ、これからの住宅づくりを説明し需給拡大を目指す。	◎
	④ ③に基づく業種ごとの合 理化への取組	地域型住宅の名称・対象地域にも掲げた通り、「しずおかの未来をデザインする家」のブランド化をおこし、仕様・施工方法標準化を目標としグループ業種ごと技術向上の合理化を目指す。但しここで言う標準化とは特定の対象だけに向けた一辺倒なものづくりではなく、施主の想いに即して仕様・施工方法も地域工務店に依頼する醍醐味であることから、柔軟性も大切にしたい。	○
b	①省エネ技術講習会への参 加目標人数	建築における省エネ技術(断熱材関連)に偏ることなく、設備における省エネ技術(電気設備関連)共に年間を通し50人の参加を目標とする。	○
	②省エネ技術講習会への参 加促進のための取組	既に、自治体が起す省エネ事業の運営に協力し地域のエネルギー使用量削減目標に向け、地域に省エネ啓発を行っている。本取組では、市民、市民団体、事業者、大学、研究機関、有識者、行政等のネットワークを構築しており、講演会や講習会などメールによる情報提供及び共有し参加促進を行っている。	◎
c	①新たな技術等の導入や開 発の検証のための方法	地域区分6 断熱等性能等級4 UA値0.59 ηA値2.1 H25年省エネ基準(外皮性能)に適合し一次エネルギー消費量383MJ/(㎡・年) 低炭素建築物認定基準相当の建築物における導入設備の仕様について、適正な(過剰設備では無い)設備が導入されているか等、検証を行う。検証方法はロガー又は、相当設備をもちい数年に渡り調査検証を行う。	◎
	②新たな技術等の導入や開 発に向けた実証実験の実 施等	トップランナー政策により『この住宅の一次エネルギー消費量』の数字を押下げる為、過剰な仕様を導入されていく可能性も否定できず、地域にあった適正な仕様基準を策定できるよう長期に渡り検証する。実施から1年経過しているが今後も引き続きデータを集積する。	◎
	その他 ※上記項目以外でグループ独自の ルール・目標があれば記入 してください。		

※ 「1.地域型住宅の名称・対象地域」、「2.グループの名称・結成年」、「3.過去のブランド化事業採択グループ番号」は、様式2-1からリンクするため、入力はありません。

※ 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) しずおかの未来をデザインする家	(地域型住宅供給対象地域) 静岡県
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) 一般社団法人 低炭素住宅推進普及協会	(結成年) 2013年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号 (必須)	0	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は○印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取り組みに違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成27年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a	①地域材ごとの使用部位 (必須)	◎
	②地域材ごとの1棟当たりの使用量とその占める割合 (必須)	◎
	地域材利用に関する共通ルール (必須)	◎
	地域材の流れ(フロー図)などグループの取組に関する補足説明	
b	①地域材の在庫量や価格情報を把握・共有のための仕組み	○
	②グループ全体における地域材の需給予測	○
c	①-1 畳の活用	○
	①-2 和瓦の活用	○
	①-3 襖の活用	○
	①-4 障子の活用	○
	②その他地域の伝統的な素材や意匠の活用	○
d	①地域の伝統的なデザインを継承する取組	○
	②地域の住まい方の継承につながる取組	○
	③地域の街並み形成へ寄与する取組	◎
	④和の住まいの要素を取入れた取組	◎
	その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	

その他

【平成27年度対応方針】		◎、○ 記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	2014年3月 福島県郡山市 日本大学工学部 ロハスの家 再生可能エネルギー浅部地中熱研究開発施設への研修に併せて被災建築物視察、同年10月浜松市環境部主催、浜松市エコハウスコンテスト説明会講師として、同大学伊藤耕祐准教授をお招きしご講義を頂く。2015年2月には(公社)静岡県建築士会CPD認定講習の講師として伊藤耕祐准教授(機械工学科)・ガン・ブンタラ・ステンリー教授(建築学科)・影山千秋(日本ブレードバイル協会会長)をお招きし福島発となるSP防災基礎工法を用いた浅部地中熱採集の普及啓発に向けた活動を行っています。	◎

グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、ゼロエネルギー住宅、優良建築物型の性能や特徴等について記入してください。

静岡県は全国的にも日照に恵まれ温暖な地域ではあるが、隣接する地域には3(Ⅱ)・4(Ⅲ)地域が存在し、時折各方面からの影響をうけ季節風や雪に見舞われる。しかし人口の割合が暖かい地域に集中している為、建築にあつては窓・断熱・気密性能には関心が低いこともあり、H25年基準の必要性を感じている。外皮の熱貫流率UA値(6地域)0.87を確保し、3地域0.56以上を目標とする。【認定低炭素住宅】一次エネルギー消費量を省エネ基準の10%未満を最低基準として高断熱化・高气密化、特に開口部には、夏季の日射熱取得率の低いものを使用し恵まれた気候を活かし風や日照に配慮した設計とする。【ゼロエネルギー住宅】上記に加え、太陽光発電は7kw前後を用い、HEMS、蓄電設備など、化石エネルギーになるべく依存しない環境に配慮した設備を率先して用いる。

※ 「1.地域型住宅の名称・対象地域」、「2.グループの名称・結成年」、「3.過去のブランド化事業採択グループ番号」は、様式2-1からリンクするため、入力はありません。
※ 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。